

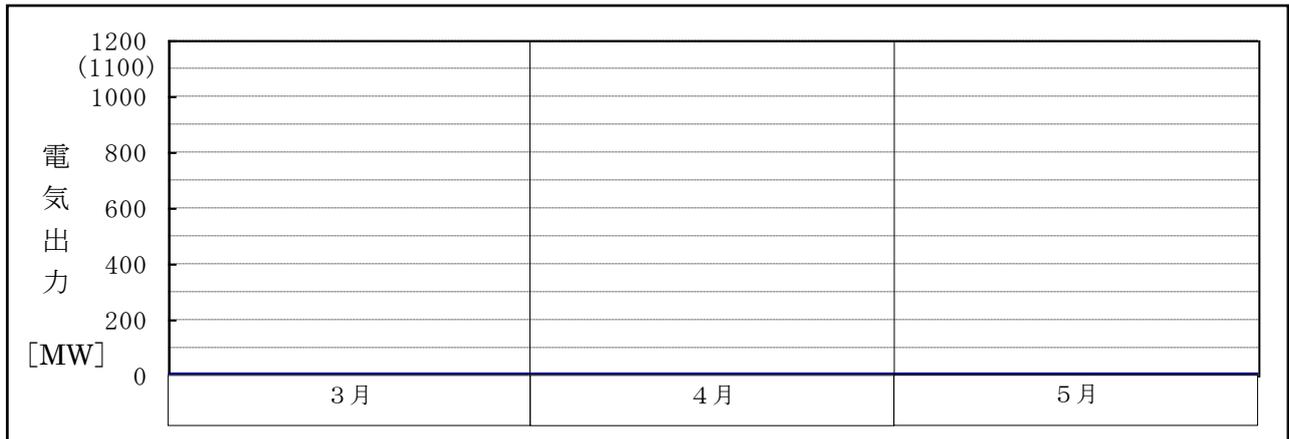
令和 4 年 7 月 1 9 日  
東北電力株式会社

## 東通原子力発電所の現在の状況について

### 1. 運転状況

- 平成 2 3 年 2 月 6 日より第 4 回定期事業者検査を実施中

### 2. 電気出力（ 令和 4 年 3 月 ～ 令和 4 年 5 月 ）



### 3. その他

#### (1) 東通原子力発電所 1 号機における新規制基準適合性審査の状況について

- 平成 2 6 年 6 月申請以降，継続的なヒアリングや審査会合において当社の申請内容を説明してきており，これまでに審査会合は 3 6 回開催されております。
- 令和 4 年 4 月 1 1 日の審査会合においては，基準地震動<sup>※1</sup>の策定に向けて，「震源を特定して策定する地震動」のうち「内陸地殻内地震の地震動評価」について審査されました。
- 当社からは，「内陸地殻内地震の地震動評価」に関し，「横浜断層による地震」の他に 2 つ目の検討用地震<sup>※2</sup>を追加して再整理した内容を説明し，原子力規制委員会の了解が得られました。
- これにより，「震源を特定して策定する地震動」に関する個別の評価は完了しました（別紙参照）。
- 令和 4 年 7 月 1 日の審査会合においては，「基準地震動，基準津波<sup>※3</sup>の検討状況及び今後の工程」について報告するとともに，今後の審査にも十分な準備を行いしっかり対応する旨説明し，原子力規制委員会よりご理解をいただきました。
- 今後も引き続き，基準地震動および基準津波の策定に向けた審査に対応してまいります。

※ 1 : 原子力発電所の耐震設計において基準とする地震動であり，敷地周辺において発生する可能性がある最大の地震の揺れの強さを示すもの

※ 2 : 下北半島の地質構造上の特徴を踏まえて想定した「下北半島中軸部高速度層の高まりに基づく地震」

※ 3 : 原子炉施設の供用期間中（運転開始から廃炉までの間）に極めてまれではあるが発生する可能性があり，施設に大きな影響を与えるおそれがある津波

(別紙) 基準地震動の審査

詳細については、当社ホームページから確認することができます。  
(<https://www.tohoku-epco.co.jp/>)

